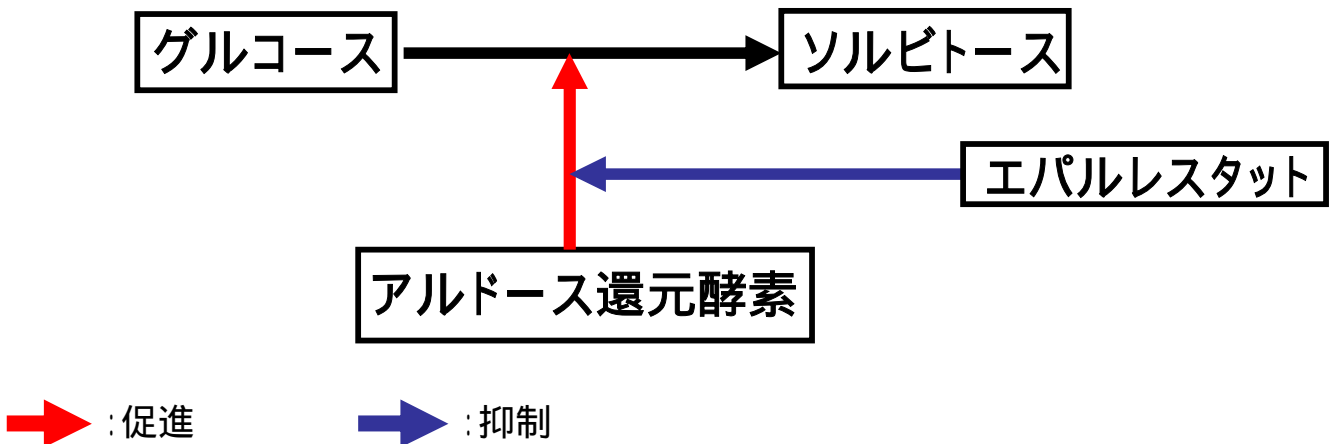


# エパルレスタット



グルコースは高血糖状態ではソルビトールの生成量が増加する。そのソルビトールの蓄積により末梢神経障害を生じる。エパルレスタットはグルコースからソルビトールの変換を促進するアルドース還元酵素を阻害することにより、ソルビトールの蓄積を阻害する。高血糖状態での生成増加を阻害するため食後高血糖状態での降下を期待するために食前投与をおこなう。また、服用により尿が赤くなることがある。エパルレスタットは末梢神経改善効果を示すまでには約3ヶ月間くらいの投与が必要

参考資料: 治療薬マニュアル2006 医学書院

処方わかる医療薬理学2004-2005 中原 保裕 Gakken

今日の治療薬2007 神谷 大雄 久保 孝夫 塩見 浩人 南江堂

薬局 増刊号 病気と薬の説明ガイド2006 南山堂

薬局 増刊号 病気と薬の説明ガイド2007 南山堂